

# 令和4年度 放課後等デイサービス利用者評価 集計結果

R5.2月集計 児童さぼーと青い鳥

お忙しい中、アンケートにご回答頂きありがとうございました。アンケート結果が出ましたので、ご報告させていただきます。今回一番『いいえ』と回答されていた項目が  
・放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか

この1点が『いいえ』の多い結果が出ました。また少数とはいえ以下の3点は改善の余地があると解ります。

・事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか

・父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか

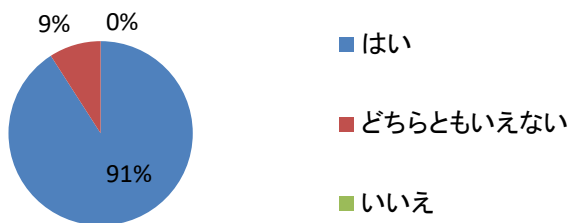
・定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか

についてはホームページの公開が周知されていないと解ります。

ご意見につきましては、職員全員で共有し改善へと繋げさせていただきます。

環境・体制整備

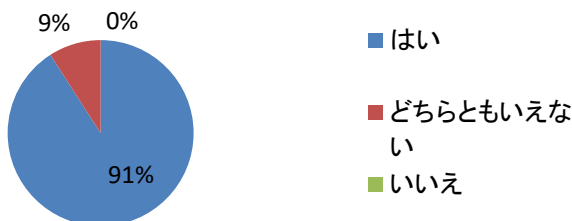
## 1. 子どもの活動等のスペースが十分に確保されている



### 《 対策 》

勉強スペースと遊びのスペースを分けており、境界のカーテンを閉めることで集中できる環境を整えています。

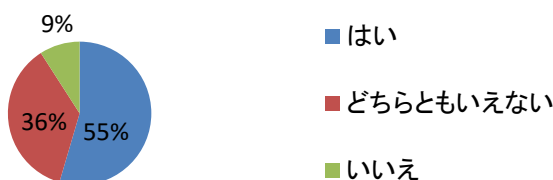
## 2. 職員の配置数や専門性は適切であるか



### 《 対策 》

子ども10名に対して職員は4名配置を徹底しております。

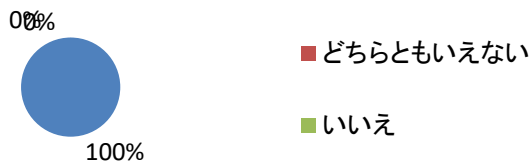
## 3. 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の設置が適切になされているか



### 《 対策 》

玄関入ってすぐの下駄箱のエリアには段差がありますが、滑り止めマットを敷くなど転倒防止の対策を取っています。また、危険だと感じる場所は職員間でも話し合い対策を取っていきます。

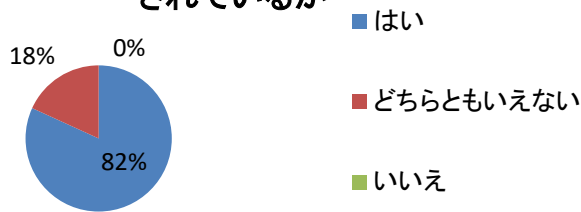
4. 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス  
計画が作成されているか



《 対策 》

契約時のアセスメントや子どもと保護者からのニーズをもと計画を立てるようにしています。その後、6ヶ月の中間面談(モニタリング)で再度ニーズや要望がないか確認を行い、次の計画を立てています。

5. 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか



《 対策 》

活動が固定化しないように、ミーティングで話し合いを持ち新しい活動を取り入れていけるようにしていきます。また、過去の活動も久しぶりに行うなど繰り返し行い、定着へと繋げていけたらと思います。

6. 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害の無い子どもと活動する機会があるか

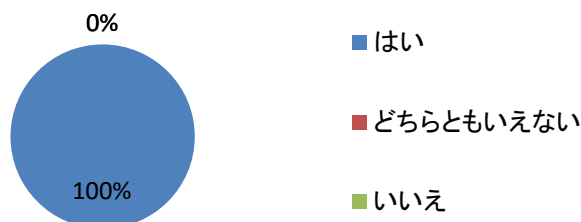


《 対策 》

児童クラブや児童館との交流はできていませんが、行事で公共の施設を利用することが多くあります。そのため、異年齢間でのコミュニケーションを取る場面は今までもありました。

保護者への説明等

7. 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか



《 対策 》

もしわからないことがありましたらお気軽にお声かけをお願いします。

8. 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか



《 対策 》

送迎時や面談時に家庭での様子・学校での様子・デイでの様子・これからの課題等を情報を共有していきたいと思えます。